

入院中のベッドから 2000人ホールコンサート を目指す！ 僕の物語

希望を
届ける
プロジェクト

南城市出身のシンガーソングライター・佐久真良太は、
13歳から29年間、クローン病と向き合ってきました。
約1年間の入院・5ヶ月以上の絶食と2回の手術を経験し、
さらに医師から、将来的にがんを発症する可能性が
極めて高いことも告げられました。限りある人生を先延ばしにせず、
これからの時間を悔いなく、自分らしく生きる。

そう決意したことから、この挑戦は始まりました。
病気や障がい、置かれた状況によって、夢や望む生き方を諦めなくていい。

「どんな状況からでも、人はもう一度歩き出すことができる」

その希望を、歌と生き方を通して届けます。

第1章：2026年 500人公演

第2章：2027年 1,000人公演

第3章：2028年 2,000人公演

施設訪問、学校や地域での歌と講話、
SNSやメディアでの発信を続けなが
ら、2000人ホールの実現まで希望を
届け続けます。

佐久真良太 Ryota Sakuma

沖縄県南城市出身のシンガーソングライター。
あたたかさとしなやかさを併せ持つ歌声で、聴く人
の心に寄り添い、癒やしと希望を届ける音楽を
大切にしている。

- ・JTB主催「杜の賑わい 沖縄」出演
- ・沖縄主催「琉球の宴」「奥武山大琉球神楽」出演
- ・テレビ東京ドキュメンタリー「生きるを伝える」出演
- ・自主公演 | 456名来場
南城市文化センターシュガーホール



出演 佐久真良太 (Vocal)
照屋 岳史 (Pf.)
新城 弘明 (Ac.Gt.)
川村 健一 (Cho., San.)
島袋 霞 (Vln.)
新城 二奈子 (Perc.)
大城 和之 (Cho.)
Aahya (Cho.)
花生 千尋 (Sax.)

友情出演

オキナワンえりフラ (Hula Dance)
158SaxophoneQualtet (Sax.)

特別応援隊長

比嘉 てるのママ

ほか

長期入院や手術を経て生まれた歌と語りに、自然音や
照明、空間演出を重ね、雨が大地を潤し、草木が芽吹く
ように、降り注ぐ音が一人ひとりの心をやさしく潤し、
希望が芽吹く時間をつくります。

本公演は、すべての来場者一人ひとりに、
「本当は、どんな生き方をしたいですか？」と問いかける
時間でもあります。限りある人生を先延ばしにせず、
自分の心に正直に、自分らしく悔いなく生きるための
一歩を踏み出してもらうこと。
それも、このコンサートで届けたい大切な願いです。

（い）
つ
も
ハ
ッ
キ
ー
を

